

北日本銀行とPR TIMESが業務提携 岩手県を中心とする地元の事業者発の情報発信を支援

- 同行より紹介の地元事業者に6カ月で3件のプレスリリースを無料で配信できるプログラムを提供 -



北日本銀行



PR TIMES

プレスリリース配信サービス「PR TIMES」等を運営する株式会社 PR TIMES（所在地：東京都港区、代表取締役：山口拓己、東証プライム：3922、以下 PR TIMES）は、株式会社北日本銀行（所在地：岩手県盛岡市、東証プライム 8551、取締役頭取：石塚恭路、以下 北日本銀行）と 2022 年 4 月 19 日（火）、業務提携契約を締結いたしました。同行から紹介された岩手県内を中心とする地元の事業者に対して広報 PR 支援を開始いたします。

北日本銀行と取引のある企業・団体・個人事業主が、プレスリリースで自社の情報を全国に発信することを支援するため協力します。同行の取引先に対して利用開始から 6 カ月間で 3 件までプレスリリース配信サービスを無料で提供するほか、北日本銀行のプレスリリースを無料で配信します。広報 PR 支援を中心とする本提携を通じて、岩手県内の事業者の情報発信を応援し、地域経済活性化の後押しとなることを目指します。

PR TIMES : <https://prtimes.jp/>

岩手県の事業者の情報をデジタル上でプレスリリース配信

北日本銀行が本拠地を置き各種事業を展開する岩手県は、47 都道府県の中で北海道に次ぐ広い面積を持っています。世界有数の漁場に繋がる沿岸部では漁業、内陸部では農業が盛んな一方で、企業・工場立地も進んでおり、特に先端技術や自動車関連産業も集積しています。世界文化遺産に登録された平泉地域を始め、内陸・沿岸それぞれに自然、食、伝統文化といった観光資源も多く抱えています。

魅力的なコンテンツを多く抱えている中で、その情報発信は各地域では地域内の限られた関係者か、あるいは地元メディアに向けてのみに留まっているケースが多くあります。事業者から発信される新情報をオンライン上にも広げることで、まだまだ知られていない岩手県の事業者によるニュースを全国に届けやすくなり、販路や認知の拡大、ブランディングの向上、支援の獲得に繋がるきっかけになります。

また、情報発信による地域内外からの反響は、当事者自身のやりがいや働きがいにつながり、地域を担う人々の活力となって地域経済の活性化にも貢献し得ると考えています。

今回、岩手県を中心に地域密着型金融を推進する北日本銀行と、行動者による情報発信が増え、その情報が多くの方に伝わる状態を目指す PR TIMES との協業が実現しました。これにより、北日本銀行のお取引先は、開始日から 6 カ月間、3 件まで無料で「PR TIMES」にてプレスリリース配信できるプログラムをご利用いただけます。また、県内の事業者に向けて、PR の基礎からプレスリリース配信の実践までを講義するウェブセミナーの開催も予定しています。

【プレスリリース配信サービス「PR TIMES」について】

プレスリリース配信サービス「PR TIMES」は、報道機関向けの発表資料（プレスリリース）をメディア記者向けに配信するとともに、「PR TIMES」およびパートナーメディアに掲載し、生活者にも閲覧・シェアされています。利用企業数は2022年2月に6万5000社に到達、国内上場企業50%超に利用いただいています。情報収集のため会員登録いただくメディア記者2万3000人超、サイトアクセス数は月間5800万PVを突破、配信プレスリリース件数は累計100万件を超えています。



「PR TIMES」は地方の情報流通を目指し、2017年から全国各地域に根差す金融機関やメディア・自治体との提携を進めています。これまでに41都道府県で53の事業者と提携を行い、地方地域の事業者発の情報発信を支援してきました。

全国各地の事業者や働く人たち誰もが、地域や所属、性別、年齢に関わらず、その仕事が社会へ伝えられ、大切な人たちへ届く機会を平等に得られるよう、情報発信の良きパートナーとして伴走してまいります。

【業務提携内容：プログラムの提供について】

内 容	プレスリリース配信サービス「PR TIMES」を本プログラム開始日から6カ月間、3件まで無料でご利用いただけます。 ※4件目以降、またはプログラム開始日から6カ月経過後の配信は、所定のご利用料金をいただきます。
ご利用いただけるお客様	以下の①～③の条件をすべて満たされるお客さま ①法人または法人格を有する企業・団体のお客さま、もしくは当社基準を満たす個人事業主のお客さま ②申込み時点において、プレスリリース配信サービス「PR TIMES」のご利用実績がないこと ③北日本銀行を通じてお申し込みいただくこと
取扱開始日	2022年4月19日（火）
お申込方法	北日本銀行のお取引店にお問い合わせください。

【北日本銀行について】

1942年、前身となる岩手興産無尽株式会社が営業を開始しました。戦後、相互銀行業の免許を受けた後、1989年に普通銀行に転換し、現在の北日本銀行の名称となりました。「地域密着」「健全経営」「人間尊重」の経営理念を掲げ、社会的役割を持った責任ある企業として、地域の経済・社会の発展に寄与することを目指してきました。直近の中期経営計画（2020年4月～）では、「ICTの創造的な利活用によって、仕事やサービスの仕組みを開発するチカラ」を掲げるなど、変化の激しい時代にあって地域企業の変革を支援する姿勢を明確にしています。

（北日本銀行：<https://www.kitagin.co.jp/company/>）

【北日本銀行の概要】

名 称：株式会社 北日本銀行
所在地：岩手県盛岡市中央通一丁目6番7号
設 立：1942年2月
代表者：取締役頭取 石塚恭路
資本金：77億6100万円
従業員数：876名（2021年9月期）



地方金融機関との提携は計 34 例に

PR TIMES では、地域情報を流通させるための枠組みづくりを積極的に開拓しています。

地方情報流通のための提携は、今回で地方金融機関 34 例（26 行・8 信金）、地方メディア 13 媒体、地方自治体 1 府 2 県 3 市、合計 53 例となりました。



2022.4

< PR TIMES による地域情報の流通を目的とする提携先金融機関一覧 >

提携年	金融機関名（提携月）
2017年	京都銀行(5月)、北陸銀行(11月)
2018年	千葉銀行(2月)、横浜信用金庫(2月)、名古屋銀行(3月)、西日本シティ銀行(7月)、武蔵野銀行(8月)、福邦銀行(9月)、中国銀行(9月)、城南信用金庫(9月)
2019年	滋賀銀行(5月)、OKB大垣共立銀行(6月)、静岡信用金庫(10月)、浜松いわた信用金庫(10月)、三島信用金庫(10月)
2020年	豊橋信用金庫(2月)、山陰合同銀行(2月)、阿波銀行(3月)、佐賀共栄銀行(3月)、北海道銀行(3月)、大阪信用金庫(5月)、平塚信用金庫(5月)、七十七銀行(9月)、四国銀行(9月)、琉球銀行(11月)、岩手銀行(12月)
2021年	愛媛銀行(2月)、常陽銀行(4月)、足利銀行(4月)、福島銀行(6月)、群馬銀行(8月)、秋田銀行(10月)
2022年	香川銀行(1月)、北日本銀行(4月)

< PR TIMES による地域情報の流通を目的とする提携先メディア一覧 >

提携年	メディア名（提携月）
2017年	西日本新聞メディアラボ(7月)
2021年	千葉日报社(3月)、福島民報社(6月)、東奥日报社(6月)、山形新聞社(9月)、福島民友新聞社(9月)、静岡新聞社(10月)、静岡放送(10月)、上毛新聞社(12月)、秋田魁新報社(12月)、山陽新聞社(12月)
2022年	信濃毎日新聞社(1月)、愛媛新聞社(3月)

< PR TIMES による地域情報の流通を目的とする提携先自治体等一覧 >

提携年	自治体等名（提携月）
2017年	つくば市(8月)
2018年	福岡市(9月)
2019年	京都府広報協議会(8月)、浜松市(10月)
2022年	にいがた産業創造機構(2月)、ひろしま産業振興機構(2月)

(過去に発表したプレスリリース：https://prtimes.jp/main/html/searchrlp/company_id/112)

株式会社 PR TIMES について

PR TIMES（読み：ピーアールタイムズ）は、「行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ」をミッションに掲げ、企業とメディア、そして生活者をニュースでつなぐインターネットサービス「PR TIMES」を2007年4月より運営しています。報道機関向けの発表資料（プレスリリース）をメディア記者向けに配信するとともに、「PR TIMES」およびパートナーメディアに掲載し、生活者にも閲覧・シェアされています。利用企業数は2022年2月に6万5000社を突破、国内上場企業50%超に利用いただいています。情報収集のため会員登録いただくメディア記者2万3000人超、サイトアクセス数は月間5800万PVを突破、配信プレスリリース件数は累計100万件を超えています。全国紙WEBサイト等含むパートナーメディア200媒体以上にコンテンツを掲載しています。



クライアントとメディアのパートナーとして広報PR支援を行うPRパートナー事業や、ストーリー配信サービス「PR TIMES STORY」の運営、動画PRサービス「PR TIMES TV」「PR TIMES LIVE」の提供、タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」やクラウド情報整理ツール「Tayori」の運営も行っています。

【株式会社 PR TIMES 会社概要】

ミッション： 行動者発の情報が、人の心を揺さぶる時代へ

会社名： 株式会社 PR TIMES（東証プライム 証券コード：3922）

所在地： 東京都港区赤坂1-11-44 赤坂インターシティ 8F

設立： 2005年12月

代表取締役： 山口 拓己

事業内容： - プレスリリース配信サービス「PR TIMES」 (<https://prtimes.jp/>) の運営
 - ストーリー配信サービス「PR TIMES STORY」 (<https://prtimes.jp/story/>) の運営
 - 広報・PRの効果測定サービス「Webクリッピング」 (<https://webclipping.jp/>) の運営
 - クライアントとメディアのパートナーとして広報・PR支援の実施
 - 動画PRサービス「PR TIMES TV」「PR TIMES LIVE」 (<https://prtimes.jp/tv/>) の運営
 - クラウド情報整理ツール「Tayori」 (<https://tayori.com/>) の運営
 - タスク・プロジェクト管理ツール「Jooto」 (<https://www.jooto.com/>) の運営
 - 広報PRのナレッジを届けるメディア「PR TIMES MAGAZINE」 (<https://prtimes.jp/magazine/>) の運営
 - Webニュースメディア運営、等

URL： <https://prtimes.co.jp/>

PR TIMES